

令和5年度(2023年度)専攻医シーリング 枠外対象者について

日本専門医機構が示した令和5年度(2023年度)シーリングの基本的考え方

シーリング数

本県は内科(39名)、精神科(15名)、整形外科(10名)

※特別地域連携プログラム及び子育て支援加算枠を含む

シーリング対象外

- (1) 医師少数区域等への従事要件及び都道府県からの奨学金の貸与があり、地域医療対策協議会で承認を得られた地域枠医師及び自治医科大学卒業医師
- (2) 以下の要件を満たす地域枠医師で地域医療対策協議会で承認を得られた医師
 - ①別枠方式により選抜されていること、②卒業直後より当該都道府県内における9年間以上の従事要件が課されていること、③大学入学時に都道府県と本人と保護者もしくは法定代理人が従事要件に書面同意していること、④都道府県のキャリア形成プログラムが適用されていること

※ 本県における地域枠医師は、全員、県からの奨学金の貸与があるため(1)に該当する。

令和5年度(2023年度)年度開始の専門研修においてシーリング対象外となる 地域枠医師・自治医科大卒医師について

【協議事項】

- 本県の地域枠医師や自治医科大卒医師のうち、臨床研修2年目の医師（次頁の8名）が令和5年度(2023年度)から専門研修を開始する予定。
- 各医師は、今後、知事が指定する地域の医療機関やへき地の診療所等に勤務予定で、本県の地域医療にとって必要不可欠であるため、地域医療対策協議会でシーリング対象外として承認することが妥当であると考えている。

【留意点】

- 現在、令和5年度(2023年度)専門研修の募集、選考前のため、各医師がシーリング対象となっている診療科（内科・整形外科・精神科）の専門研修プログラムを選択するか未確定。
- 実際に、どの診療科の専門研修プログラムを選択するかは、専攻医募集（11月頃）が始まり次第、それぞれの医師が日本専門医機構に登録し確定する。

令和5年度(2023年度)から専門研修に参加すると見込まれる
地域枠医師・自治医大卒医師一覧

非公開